

昭和62年 5 月15日

No. 12



ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of District 260

国際ロータリー第260地区
塚田 和男

〒380 長野市東町576
ホテル長野国際会館内 PHONE:0262-34-3435
F A X:0262-33-3655

Rotary Brings Hope

ロータリーは希望をもたらす

District 260

KAZUO TSUKADA

Hotel Nagano Kokusai Kaikan
576 AGATA-MACHI, NAGANO CITY
JAPAN 〒380 / PHONE:0262-34-3435
FAX:0262-33-3655

==M.A.T.カパラス会長 来日!==





アジア第3ゾーン インターディストリクト・ミーティング

去る4月14日開催された“アジア第3ゾーン、インターディストリクト・ミーティング”に1986-87年度国際ロータリー会長のM.A.T.・カパラス氏が出席されました。

1959年以来のロータリアンで、現在、フィリピン・マニラ市において弁護士として活躍されている氏は、東南アジアを歴訪後、台湾より来日された。

まず、札幌にアジア第一ゾーンを訪問され、14日の午後1時35分に大阪空港に到着。神戸ポートピアホテルに於て開催の“アジア第3ゾーン・インターディストリクト・ミーティング”に出席された。そこで、国際ロータリーの近況を詳しく報告をされました。このミーティングの後には、現職ガバナーとの懇談会で、深夜に及びガバナー1人1人から地区現況をきかれ、困っている点や疑問点などについて懇切に指導された。

翌15日には、兵庫県知事、神戸市長、新聞社などを表敬訪問され、伊藤恭一理事宅で御昼食後、空路東京へ、15時45分東京空港に着かれた。

東京での御日程を終えられた後、ただちに香港を経てマニラで開かれる「ロータリー開発会議」に御出席というハード・スケジュールで、その多忙さには驚くばかり。だが、カパラス会長は終始精力的に活動されていた。

このミーティングは我々ガバナーたちの今後の活動の礎となることと共に、カパラス会長の益々の御活躍をお祈りする次第です。

ガバナー

塚田 和男





I.G.F.報告

I.G.F.をふり返って

東尾張分区代理 向 博

東尾張分区、I.G.F.、時、4月5日晴天に恵まれクラブ奉仕を中心に集いし友、298名、場所小牧ロイヤルホテル6階の来賓室から見る小牧山の桜は時よさかりと満開。

塚田和男ガバナー、近藤友右エ門、川瀬保、奥谷博俊、福田浩三各バストガバナー 田中徹ガバナーノミニー 小牧ロータリークラブ 片山復四郎、塩谷昌弘両パネリスト、教授陣キラ星の如し。

記念講演はD260、クラブ奉仕研究委員 加藤政良先生の私の生き方、さすが生きた話 事実は小説より奇なりと申します、事実は虚構を超えて、ユーモアあり、ロータリーの友情を教えながら久々に聞く良い話。

午後の討論、人生80年時代の悩み、1年生から28年生ロータリアンまで老壮青の調和。この多様な人々の集い、ロータリーの理事会の今後のあり方、良い答を得ようと思えば良い問題を提供しなくてはならないと言う、問題そして答ともに充実した一日であったと思う。

教授陣に御礼 教えられる事多く角度の違った見方に戸惑いながら自己流でやるクラブの歩み。会長権限と理事会の権威。増強の量は力なり。出席はロータリーの生命。

最後に塚田ガバナーの講評。R.I.現況を踏まへロータリーに限らず日本のおかれている位置、興味ある話に定刻が来た。唯々素晴らしい教授陣に深謝し、お集まり頂いた会員298名の皆さんに厚く御礼申しあげます。そして、田中徹ガバナーノミニーから労らいのお手紙を頂いて。

その中に一句

城の花 遠くに見ゆる 集いかな

花曇り したる一日 多忙なり

ホストクラブのヒット作、友愛の広場の片隅に満開の桜の木が御座居ました事 お忘れなく。





東信I.G.F.開かる

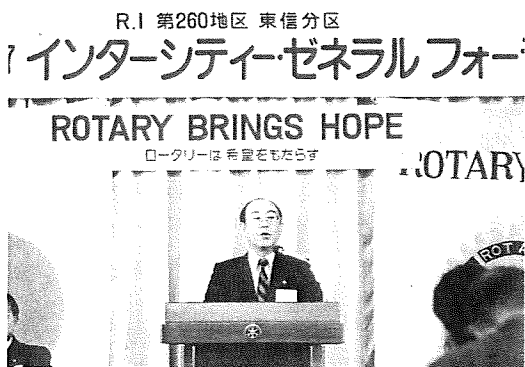
東信分区代理 **篠原 和一**

本年度、東北信分区が分かれ、東信分区として7クラブでのI.G.F.開催となりました。日程等の都合により260地区最終で、4月9日第2土曜日開催となりました。11時30分登録開始、昼食、後開会及び分科会とし、全体会議のまとめで塚田ガバナー、アドバイザーとして出席いただいた奥澤パストガバナー、篠田ガバナーノミニの講評をいただき、4時30分終了となりました。

四大奉仕 分科会を前提に、ホストクラブを除く6クラブよりテーマと発表を御願いし、2つの分科会で2テーマ90分の時間帯で御願いする形となり、それぞれのリーダー、パネリスト、アドバイザーの協力により、まとめていただくことが出来反省の一つになりました。後程講評の中で申されました分区としての新人教育を含め、四大奉仕のそれぞれの勉強会をしたらとの御話が御座いました。その辺からもI.G.F.のテーマなども生まれるではなかろうかと思われます。

ホストを御願いしました丸子クラブの皆様には、大変な御協力をいただき有意義なフォーラムが出来ましたことを、心から感謝申し上げる次第です。

塚田ガバナー、奥澤パストガバナー、篠田ガバナーノミニ初め、特別出席者（地区内分区代理経験者）の皆様御指導に対し、厚く御礼申し上げる次第で御座います。



好評だったI.G.F. 日々に役立つ勉強会

北信分区代理 **山田 吉之助**

去る3月29日（日）に県民文化会館で開催されたI.G.F.は、未だかつてない好評を博して、盛会裡に終了しました事を衷心より厚く御礼申し上げます。

最近の円高不況、経済摩擦、税制改革等、騒然たる現在の世の中の環境において、分区内のクラブの皆様には、年度末の御多忙にも拘らず、200名の多数の方々出席していただき、建前論にとどまらず、本音で活発な討論会をしていた

だいたり、元日銀理事の吉野俊彦先生の明快なる景気の見通しを示唆していただいた記念講演等、我々の日々の経済活動のお仕事にお役に立つ勉強会になり、有意義なI.G.F.であったと思います。

特に塚田ガバナー、奥田パストガバナー、篠田ガバナーノミニの貴重なアドバイス、分科会におけるリーダー、パネリスト等の貴重な御意見等、数々の御指導御教示を重ねて衷心より厚く御礼申し上げます。

また、I.G.F.ホストをしていただいた長野南クラブの皆様には、用意周到なる準備をしていただき、本当に御苦勞様でした。



今後のロータリー活動の為にも、私共の日々のお仕事の為にも、今回の様な有意義な魅力あるI.G.F.が今後開催出来ます様にして欲しいという好評を博した次第です。



I.G.F.をふり返って

三河第1分区分代理 久曾神 昇

三河第1分区分のI.G.F.は、予定通り3月15日豊川R.C.のホストで開催されました。前日の雨はすっかり晴れ上がり、快晴に恵まれました。御多忙の塚田和男G.、森泰樹P.G.、福田浩三P.G.、高沢隆G.N.をアドバイザーに迎え、豊川商工会議所で、全10クラブ315名が集まり、朝9時30分よりはじまりました。討議方法はパネリストの意見発表、ついで質疑応答、最後にアドバイスという順序でありました。クラブ奉仕部門では、豊橋北R.C.の来本吉郎氏が会員増強と新入会員の同化及びR情報の徹底について発表、渥美R.C. (川口氏) より質問があり、応答の後、塚田Gの高見を承りました。職業奉仕部門では豊橋R.C.の牧野亘宏氏が国際化時代の職業奉仕について発表、田原R.C. (鈴木氏) の質問があり、応答の後、更に高沢ガバナーノミ

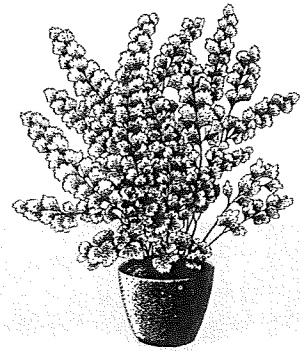
ニーのアドバイスを伺いました。今後も更に検討すべき問題であろうとの高見でありました。社会奉仕部門では蒲郡R.C.の村松賢次朗氏のクラブとしての社会奉仕に関する発表があり、豊橋南R.C. (小林氏) の質問があり応答の後に福田パストガバナーの高見を承りました。I serviceとWe serviceとの両面についての必要性を教示されました。国際奉仕部門では新城R.C.の大橋五郎氏の国際親善についての意見発表があり、奥三河R.C. (横山氏) の質問があり、応答の上で更に森P.G.の専門的見地より、今年度の実例に即しての詳細なアドバイスがあり、すべての討議を終え、昼食となりました。

午後の記念講演は大阪府立大学名誉教授中尾佐助博士の照葉樹林に関する研究でありました。マナスル踏査をはじめ幾度となく、ネパール、ブータン方面の植物を詳しく調査された碩学で、亜熱帯から暖帯にかけて存在する常緑広葉樹林地域の文化圏の調査に基づく報告で、日本のルーツを考えるべき基礎資料として啓発せられる所が多くありました。



塚田ガバナーの挨拶は、いつもながらR.I.の最近の豊富な情報に基づいての感銘深い高説で、一同熱心に拝聴、覚悟を新たにしたい会員も多かったと思います。最後に次期I.G.F.のホストを田原R.C.、分区代理を同クラブの内柴義郎氏

に依頼し途中の早退者もなく、盛会裡に2時30分、全行事を終了して散会しました。杉原会長以下ホストクラブ全員の献身的奉仕精神に支えられて大過なく終えることのできたことを感謝する次第であります。



英智と献身でホストされたI.G.F.

南信第一分区代理 **堀 英文**

春浅き湖畔に奉仕の集い合う。

3月8日、上諏訪温泉ホテル浜の湯で分割前の南信第1分区の最後のI.G.F.が開催され、14クラブから330名のロータリアンの御参加を得て、盛大に且つ成果の多いI.G.F.として有終の美を飾ることが出来ました。30年の歴史と伝統と数々の業績のある諏訪ロータリークラブの優れた企画力と献身的なホストによるものと、心から厚く感謝申し上げる次第です。

開会セレモニーのあと映画「こんにちは地球家族」の上映とその映画を作られた監督、千葉茂樹先生の「マザーテレサに学ぶ愛と奉仕」の講演があり、その後14のグループに分れ「国際理解と国際奉仕」をテーマにテーブルディスカッションの形をとり、自由に活発に発言して頂き、各グループ別にまとめを発表して頂いた。映画と講演から受けた感銘は330名のロータリアンの奉仕する心を豊にし、国際理解と国際奉仕の

ディスカッションをもりあげ、実りの多いI.G.F.をもたらしたと思う。各グループの発表、奥沢パストガバナーの講評によってその成果は実認されて閉会した。三河第2分区、南信第2分区に夫々特別出席されていた塚田ガバナー、藤沢パストガバナーにかけつけて頂き、分区分割のお別大懇親会もかつてない程のパーティーとなり親睦を深めることが出来ました。

改めてホストの諏訪クラブ、私の所属する茅野クラブ始め分区内のクラブの皆様に感謝申し上げます。御健勝を御祈り申し上げます。





決議「23-34」の復活を喜ぶ

第260地区社会奉仕研究小委員会

委員長 内山 照美

1983年モナコでの規定審議会の結果決議「23-34」が1984年版手続要覧から削除され姿を消した時、実は愕然としたのであります。

理屈は抜きにしてロータリアンとしての大きなよりどころであり社会奉仕の確固たる指針がどうして姿を消したのかを考えたとき心のよりどころを失ったような一抹の不安感さえ覚えたのであります。1920年頃から社会奉仕の主体をクラブに置くか、会員個々の活動にまかすかについて論争されこれらの対立がロータリー分裂の危機をはらむに至り、ついに1923年のセントルイスでの大会で決議「23-34」号が出来たのであります。これは先ずロータリーの奉仕の哲学を説き社会奉仕活動が個人に限らず団体としても望ましいと述べそれを行なう場合その地域社会のニーズを調査分析しそれをなすべき機関や施設の有無を確め、あればそれに協力し強化することで二重化を避け、なければ適当な企画を立て途中で挫折しないよう注意して行なわなければならないと言われております。この様に

してロータリーは時に生ずる相反する利害や意見の対立も友愛の雰囲気の中でうまく妥協融和せしめる能力を持っていることが証せられたと言われております。この「23-34」決議の存廃の論議の過程において日本のロータリアンはマインドに極めて忠実であり「23-34」決議を厳守したいという考えは理解出来るが「23-34」決議は日本のロータリアンにとっては金科玉条であっても不磨の大典ではない様に思うと、更に「23-34」決議を手続要覧に復活させようとする日本の趣旨はよく理解できるがその様な哲学的なことは要覧には必要ないといった発言が審議会であった様であります。論議の是非はとも角議論の百出は誠に結構で、結論として「23-34」決議が手続要覧に復活したことは何よりも嬉しいことでロータリーの社会奉仕のために最大の喜びでありこの復活にご盡力賜ったバスターガバナーに最大の敬意を表する次第であります。

地区奉仕研究小委員会報告

第260地区 クラブ奉仕研究小委員会

委員長 中村 繁男

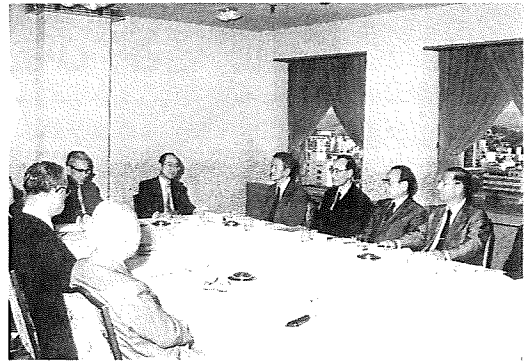
塚田G.委員長加藤P.G.副委員長奥沢P.G.をはじめ11名の参加を得て、4月18日(土)、岡崎城を見下ろす名鉄岡崎ホテルで開催された。はじめに加藤委員長の用意された国内27地区のクラブ会費平均のリストを参考に、当地区各クラブの実情を検討した。さらに分区代理、I.G.F.のあり方等に議論が及んだ。ことに近年I.

G.F.が分区によって極端にかたよるケースが目立ち始めているので、地区として「I.G.F.の本来の姿」を見直す必要があることを確認した。また当地区では職業分類の指針となるべき分類表が数年来発行されていないので、来年度あたり地区レベルの委員会を組織して、分類表発行の準備をすべきであるという意見もでた。



因みに分類表はD268で最近発行されている。

塚田G.から「手続要覧1986」への決議23-34の復活、女性会員の問題等、R情報の提供もあり、実りの多いD260（愛知・長野）最後の地区奉仕委員会であった。



WCSだより (世界社会奉仕小委員会)

WCS参加報告

名古屋中ロータリークラブ

名古屋中ロータリークラブ国際奉仕委員会の今年度の主たる活動を世界社会奉仕に的をしほり世界社会奉仕プロジェクトの中から主として身体障害、恵まれない人々への援助として、次の3つのプロジェクトにしほり参加を申しれました。

W.C.S.プロジェクト	相手国	クラブ名	金額
1943	ブラジル	LINS	\$ 2,000

目下建設中の身体障害者施設への建設費の援助。

W.C.S.プロジェクト	相手国	クラブ名	金額
1484	インド	INDORE	\$ 1,000

施設の学生四名の1年間の教育、食事費の援助。

W.C.S.プロジェクト	相手国	クラブ名	金額
1590	フィリピン	MAKATI	\$ 600

精神薄弱児施設の児童1名1年間の教育費の援助。

幸い、どのクラブからも参加歓迎の返書もらい、R.I.日本支局財務代行を通じて、総額\$3,600を送金致しました。特にブラジルLINSクラブからは、我々の参加が、米国テネシー州ノックスビル、ロータリークラブに次いで、二番目で大歓迎でした。又このクラブ会員で、パストガバナーのペレイラ博士は、昨年シカゴの登録会協議会 (COUNCIL ON LEGISLATION MEETING)で大隈パストガバナーにも会った由でよろしくとの伝言も追記されていました。

又、最近の彼の手紙では、工事も順調に進み来年3月には完成の予定で建築中の写真も送られて来る由で楽しみにしている次第です。

この様にお互い未だ会った事もない間柄ですが、何かロータリーの共通の目的を持って、積極的に参加する事で、又、世界理解に一步近づくのではないかと思います。



第260地区 ロータリー財団寄付一覧表

1987年 3月31日現在(単位U.S.ドル)

ク ラ ブ 名	12/85会員数	本 年 度 累 計			寄付額累計	達成率 (%)	上位への 必 要 額
		無条件寄付	使途指定寄付				
			ポリオ	その他			
あ ま	85	3,469.18			78,273.18	10,500	296.65
安 城	72	2,100.00			48,746.91	7,100	634.32
渥 美	60	251.31			14,103.54	2,700	532.80
尾 西	54	1,100.00			30,328.37	6,000	207.36
茅 野	39	.00			8,143.84	3,000	17.16
富 士 見	37	.00			7,183.99	2,300	105.82
蒲 郡	78	3,737.18			33,412.24	4,600	47.58
白 馬	39	.00			12,131.14	3,600	287.82
半 田	71	994.74			47,912.01	7,400	386.24
半 田 南	46	3,991.00			22,193.84	5,200	307.28
碧 南	72	1,931.08			34,600.39	5,000	177.12
東 知 多	52	4,208.97			32,729.54	7,100	322.40
一 宮	95	2,691.02			47,193.92	5,300	95.95
一 宮 北	82	840.00			41,004.07	5,500	115.62
飯 田	93	1,410.00	1,538.47		50,734.56	6,600	83.70
飯 田 南	83	335.38	10,512.40		50,924.76	6,900	661.51
飯 島	34	3,900.00			33,054.70	10,000	171.70
伊 那	81	.00			47,165.99	6,500	416.34
稲 沢	56	1,000.00			27,732.04	5,400	191.52
犬 山	78	8,353.01			60,484.43	8,300	372.06
一 色	52	285.00			20,838.20	4,000	394.68
岩 倉	35	770.00			11,973.79	3,300	96.25
刈 谷	87	5,871.54			70,431.72	8,800	319.29
軽 井 沢	45	2,495.00			25,607.86	6,600	367.20
春 日 井	80	9,578.21			78,915.18	10,100	23.20
木 曾	46	44.00			30,566.73	6,400	65.78
駒ヶ根	65	.00			56,984.23	9,400	483.60
小 牧	70	3,070.51			48,064.69	8,200	68.60
小 諸	61	.00			51,145.95	9,300	226.92
江 南	64	625.00			51,482.28	8,200	362.24
丸 子	38	222.56	256.40		9,808.61	2,700	35.72
松 川	67	.00			20,902.72	4,400	97.82
松 本	72	1,761.15			53,131.39	7,100	593.28
松 本 南	81	1,260.00			58,186.73	7,100	227.61
松 本 西 南	53	.00			29,185.06	6,500	414.46
南 佐 久	34	1,305.22			11,757.44	4,200	258.06
箕 輪	32	102.85			21,008.70	7,000	221.44
長 野	98	2,025.00			62,154.75	6,900	128.38
長 野 東	78	8,020.00	1,000.00		59,570.45	8,300	251.94
長 野 南	35	1,125.00			12,255.74	3,900	326.55
名 古 屋	229	17,708.00			159,506.58	7,200	2,232.75
名古屋空港	68	2,030.00			34,779.29	5,700	232.56
名古屋千種	56	7,270.00	1,826.93		40,072.08	8,400	84.56
名古屋東	103	3,910.00			75,344.33	8,200	876.53
名古屋名北	55	6,362.00			44,310.71	9,200	421.85
名古屋名東	62	5,200.00			24,458.27	4,800	151.28
名古屋瑞穂	71	2,365.00			32,332.84	5,400	415.35
名古屋守山	83	6,837.49	2,788.46		64,905.47	8,200	429.11
名古屋中	113	12,728.45			102,924.29	10,800	

数値はロータリー財団本部の集計資料による。



1987年3月31日現在(単位U.S.ドル)

クラブ名	12/85会員数	本年度累計			寄付額累計	達成率(%)	上位への必要額
		無条件寄付	使途指定寄付				
			ポリオ	その他			
名古屋北	102	2,623.00			112,686.96	11,200	408.00
名古屋南	119	9,990.64			85,592.38	7,300	899.64
名古屋東南	81	3,905.00	2,724.36		85,580.49	10,500	233.28
名古屋和合	86	2,300.00			52,667.85	7,600	795.50
名古屋西	147	6,462.74	1,032.00		121,924.33	8,500	593.88
中野	48	3,140.00			12,318.74	2,400	264.96
西春日井	64	8,525.00			51,080.16	7,500	428.16
西尾	79	4,173.33			40,308.05	5,400	149.31
岡谷	71	40.00			39,073.19	6,300	246.37
岡崎	94	9,057.00			78,465.49	9,200	420.18
岡崎東	67	4,390.15			42,773.65	7,400	629.80
岡崎南	76	4,752.42			60,855.55	8,300	136.04
奥三河	59	2,357.00			37,264.56	7,300	436.60
大町	62	820.21			22,828.46	3,600	375.72
尾張旭	49	4,606.40	1,570.51		39,682.83	8,700	115.64
名古屋港	107	.00	4,006.25		73,203.78	6,600	401.25
佐久	43	410.00			6,920.08	2,100	202.10
瀬戸	80	3,755.00			46,319.54	7,000	227.20
瀬戸北	55	541.00			25,627.75	4,300	2.20
新城	53	652.00			16,196.19	3,400	226.84
塩尻	46	.00			6,542.13	1,900	354.20
諏訪	63	.00			26,813.63	4,800	617.40
須坂	44	1,000.00			8,382.32	2,100	366.08
田原	74	1,000.00			36,206.99	6,000	686.72
高浜	43	3,510.83	1,410.25		28,861.91	6,500	81.27
辰野	51	4,600.00	1,538.46	192,30	44,336.48	9,000	139.23
戸倉上山田	45	225.00			14,091.21	3,500	235.80
東海	54	3,000.00			33,048.35	6,800	293.22
常滑	66	1,350.00	2,300.00		37,598.58	6,400	422.40
豊橋	122	2,136.00			97,018.28	8,800	536.80
豊橋北	110	1,166.00			66,031.18	6,700	1,034.00
豊橋南	76	600.00			37,819.42	5,800	570.76
豊川	81	8,500.00			52,511.88	7,200	242.19
豊田	91	2,682.52			47,247.87	5,300	343.07
豊田東	64	4,160.00			18,989.09	3,500	441.60
豊田西	81	300.00	128.20		25,745.25	4,100	281.88
津島	81	2,264.00			45,179.02	6,100	275.40
上田	70	673.47			40,437.85	7,000	130.90
上田東	57	1,060.00			21,331.94	4,900	135.66
尾張中央	41	1,000.00			10,764.57	2,700	214.84
長野北	60	3,102.00			13,279.28	2,500	285.00
松本東	43	3,060.00			5,271.72	1,300	222.31
名古屋大須	59	2,482.00			6,619.07	1,900	505.04
諏訪湖	53	.00			914.26	0	530.00
豊川宝飯	38	1,420.00			7,677.37	300	99.94
あづみ野	31	4,970.48			4,970.48	1,600	299.46
豊山城北	46	2,000.00			2,000.00	400	299.92
長野西	0	.00			.00	0	.00
合計	6,572	272,048.04	32,632.69	192.30	3,881,720.50		

数値はロータリー財団本部の集計資料による。



昭和62年4月度

分區別会員数及び出席率

昭和62年4月最終例会日現在

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例会 数	前会員 月数	増 減	分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例会 数	前会員 月数	増 減
屋 張 第 一 分 区	半 田	71	95.71	5	71		三 河 第 一 分 区	安 城	77	95.00	4	77	
	半 田 南	54	98.53	4	53	+ 1		碧 南	75	99.29	4	75	
	東 知 多	50	94.79	4	50			一 色	52	95.38	5	51	+ 1
	常 滑	65	98.39	4	65			刈 谷	88	99.66	4	86	+ 2
	東 海	60	89.50	4	60			西 尾	82	98.37	4	81	+ 1
名 古 屋 第 一 分 区	5 R C	300			299	+ 1	東 信 分 区	岡 崎	95	100.00	4	97	- 2
	名 古 屋	229	96.14	4	224	+ 5		岡 崎 東	73	99.13	5	73	
	名 古 屋 南	129	99.58	4	129			岡 崎 南	83	98.72	4	82	+ 1
	名 古 屋 港	112	100.00	4	112			高 浜	44	100.00	4	44	
	名古屋瑞穂	76	99.74	5	75	+ 1		豊 田	98	100.00	5	97	+ 1
	名古屋中	126	99.00	4	126			豊 田 東	73	98.26	4	73	
	名古屋西	150	100.12	5	151	- 1		豊 田 西	94	98.35	4	88	+ 6
	名古屋大須	69	97.95	5	68	+ 1		12 R C	934			924	+10
	名古屋東南	81	100.00	5	82	- 1	北 信 分 区	軽 井 沢	46	96.14	4	46	
名 古 屋 第 二 分 区	8 R C	972			967	+ 5		小 諸	62	95.50	4	61	+ 1
	名古屋千種	57	103.95	4	57			丸 子	41	93.60	5	41	
	名古屋東	103	99.25	4	101	+ 2		南 佐 久	31	97.92	4	35	- 4
	名古屋北	99	99.51	4	99			佐 久	41	97.45	5	41	
	名古屋名北	60	100.00	4	60			上 田	73	93.31	4	72	+ 1
	名古屋名東	65	99.62	4	65			上 田 東	58	84.46	4	58	
	名古屋守山	84	97.76	4	84			7 R C	352			354	- 2
	名古屋和合	95	100.00	4	94	+ 1		長 野	100	99.80	4	99	+ 1
	7 R C	563			560	+ 3	南 信 第 一 分 区	長 野 東	81	97.67	4	80	+ 1
東 尾 張 分 区	犬 山	80	100.00	4	80			長 野 北	62	99.03	5	62	
	岩 倉	36	99.27	4	36			長 野 南	41	98.75	4	41	
	春 日 井	81	100.00	4	82	- 1		長 野 西	50	100.00	4	50	
	小 牧	71	100.00	4	71			中 野	46	95.22	5	46	
	江 南	64	99.67	5	63	+ 1		須 坂	45	96.90	4	45	
	名古屋空港	66	99.61	4	65	+ 1		戸倉上山田	40	88.75	4	39	+ 1
	尾 張 旭	49	97.96	4	49			8 R C	465			462	+ 3
	瀬 戸	80	98.75	4	80		南 信 第 一 分 区	あづみ野	36	100.00	4	36	
	瀬 戸 北	56	100.00	4	56			茅 野	42	100.00	4	39	+ 3
西 尾 張 分 区	豊 山 城 山	68	96.33	4	68			富 士 見	34	83.49	5	34	
	10 R C	651			650	+ 1		白 馬	40	89.73	4	40	
	あ ま	86	98.84	4	86			木 曽	42	91.10	4	42	
	尾 西	56	97.76	4	56			松 本	74	99.70	5	75	- 1
	一 宮	90	97.61	4	90			松 本 東	52	98.07	4	52	
	一 宮 北	86	97.36	4	86			松 本 南	84	100.00	4	84	
	稲 沢	59	100.00	4	60	- 1		松 本 西南	58	97.27	4	54	+ 4
	西春日井	61	93.78	4	61			岡 谷	69	85.86	4	69	
	尾張中央	43	99.40	4	43		南 信 第 一 分 区	大 町	63	92.54	4	63	
三 河 第 一 分 区	津 島	84	100.00	4	85	- 1		塩 尻	46	93.83	4	46	
	8 R C	565			567	- 2		諏 訪	62	92.34	4	62	
	渥 美	61	93.14	4	62	- 1		諏 訪 湖	54	98.10	5	55	- 1
	蒲 郡	77	96.77	4	78	- 1		14 R C	756			751	+ 5
	奥 三 河	52	83.82	4	49	+ 3	南 信 第 一 分 区	飯 田	96	99.35	4	96	
	新 城	52	93.26	4	52			飯 田 南	81	100.00	4	81	
	田 原	77	98.38	4	77			飯 島	32	96.10	4	31	+ 1
	豊 橋	123	99.65	5	124	- 1		伊 那	83	98.07	5	83	
	豊 橋 北	112	99.06	4	112			駒 ヱ 根	65	95.91	4	65	
	豊 橋 南	75	98.91	4	75			松 川	66	91.17	4	66	
	豊 川	81	93.17	4	79	+ 2		箕 輪	37	93.14	4	36	+ 1
	豊川宝飯	45	95.00	4	45			辰 野	44	97.00	4	44	
	10 R C	755			753	+ 2		8 R C	504			502	+ 2
							総計	97 R C	6,817	96.97		6,789	+28



地区ニュース News of District

「中部盲導犬協会に基金贈呈」 (名古屋大須ロータリークラブ)

一般広報委員長 萩巣 賢二

昭和62年4月23日午後1時30分より、社会奉仕委員の事業として中部盲導犬協会にテレビ愛知の社長以下役員の皆様方のお骨折をして頂き、テレビ愛知のスタジオにて、基金贈呈式をメンバー多数の参加のもと無事行なう事が出来ました。当クラブ天野会長よりロータリー事業活動として寄贈趣旨説明が有り、中部盲導犬協会の訓練センター河西所長より盲導犬の育生に関して長期に渡り適性の犬かをチェックする過程、アジア地域には日本しか盲導犬がいない事、一



般の犬に比べて寿命が短かいかな等の説明が有り、我々一同新たに認識を深めました。

会場に「サーブ」他2匹の盲導犬の参加によって式典を一層盛り上げてくれました。

サーブとは犬の名前で新聞紙上等で報導されて知って見える方が多く見えるかと思いますが、主人を交通事故から救い、その折自分の前足を失くし現在3本の脚で元気な姿を見せてくれて居ます。又小学校の副読本にもなっている「サーブ」であります。天野会長強つての要請であり向こう2年継続事業として決定して居ます。



計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

1月5日 上田善太郎 (諏 訪)

23日 有賀美夫 (諏 訪)

4月30日 関川 貞登 (松 本)

「記念公園を設置」

(岩倉ロータリークラブ)

第346 地区台湾北斗扶輪社と姉妹提携関係にあります。去る2月6日より9月までの親善訪問し同クラブ創立10周年記念事業として北斗鎮に、北斗・岩倉合同名で記念の扶輪公園を設置し、永久にその名をとどめました。

ロータリー適用レート変更

4月1日より1ドルを146円(現行156円)に変更されました。

- 5月15日 新 城 R C 20周年記念式典
- 5月19日 豊 橋 北 R C 30周年記念式典
- 5月23日 松本西南 R C 15周年記念式典

- 5月24日 財団学友会定例会議
- 6月11日 諏 訪 R C 30周年記念式典
- 6月28日 千曲川ロータリークラブチャーターナイト



おしらせ

Information

1988～89年度第276地区

青少年交換について

標記については下記の通りですので候補者の御推薦をお願い申し上げます。

記

1. 1988年3月～89年3月 1ヶ年交換
4～5名
(1) 交換先 D. 952、957、963、975、983地区(オーストラリア)の予定
(2) 対象 出発時16才～18才の高校生 男・女
2. 1988年8月～89年8月 1ヶ年交換
10～11名
(1) 交換先 D. 502、503、540、550、552、555、595、587、633、ESSEX、CENTRAL STATE(複合地区)各地区(アメリカ、カナダ)の予定
(2) 対象 出発時16才～18才の高校生 男・女
3. 別紙志願書により、交換先希望国名を明記して下記へ申し込むこと。
●推薦は、1クラブ2名以内とします。
●申込期日：1987年7月31日迄
●送付先：〒460 名古屋市中区上前津二丁目5番29号
名古屋YMCA内
(TEL 052-331-6748)
国際ロータリー第276地区
青少年交換小委員会
委員長 木本 精之助宛
4. 推薦クラブは、来日学生を同数受け入れる事が条件となります。ホスト家庭に対しては、受け入れクラブを通じて月額40,000円の補助金を、地区委員会よりお渡し致します。
5. 1987年8月～9月中旬に選考テストと面接によって候補者の決定を行います。
テストの期日は後日通知致します。 以上

1988～89年度ロータリー財団 奨学生選考の繰上げについて

1988～89年度ロータリー財団奨学生の選考については、ロータリー財団管理委員会への申請書提出締切が、昨年より2ヶ月早くなりましたので諸般の事情により下記のように定めました。

1. クラブによる申請書受理締切 クラブにて随意定める
2. 地区ガバナーがクラブ推薦申請書の受理締切 62年6月30日
3. 地区選考試験 62年7月20日
4. ロータリー財団への地区ガバナーの推薦締切 62年8月1日
5. 奨学金受領者の発表 62年12月15日

花を訪ねて

四季の彩り

躑躅(つつじ)

山野に自生するが、観賞用としても多く栽培されている。紅、緋、紫、白、絞りなど、とりどりの合弁花が庭園や街路を飾る。古くからこの花の艶うような色彩が賞美され、藤や山吹とともに暮春を代表する花として歌にも詠まれてきた。萼などが粘着することから、ねばつつじとも言われる羊つつじ、染め汁に何度も漬けてよく染めたという意の八塩つつじなど、種類も多い。

つつじ咲いて石移したるうれしさよ 蕪村

